

036

シナリオコンテスト形式による防災をテーマとしたラジオドラマの制作

取組主体

「防災ラジオドラマ」制作実行委員会事務局
(株式会社エフエム徳島内)

従業員数	想定災害	実施地域
16人	全般	徳島県

・「防災」をテーマにしたラジオドラマのシナリオを全国から募集し、特別番組にてラジオドラマを放送することで、【防災×ラジオ】の親和性を広く周知し、防災啓発に貢献した。

1 取組の特徴 (はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点)

防災をテーマにしたラジオドラマのシナリオを全国から募集

- ・株式会社エフエム徳島は、県域 FM 放送局として、ニュースやエンタメ情報などを放送する。これまで、「防災ハンドブック」の発行、徳島県、徳島大学と連携した防災コーナー「防災 Café」のレギュラー放送や、アナウンサー・社員による防災講座等を積極的に行っている。
- ・2020 年春に、コロナ禍でも実施・継続可能な新しい防災啓発企画として「防災ラジオドラマ」シナリオコンテストを企画した。2021 年には、徳島県、徳島大学環境防災研究センターの賛同を得て実施が決定した。同年には、「災害に被災してしまっても、できるだけ早く、かつ、力強く復興に向けて歩いていくこと」を目的に、事前復興をテーマにしたラジオドラマのシナリオを全国から募集。継続的な事業とするため、「防災ラジオドラマ」制作実行委員会を設立し、令和 4 年度も継続実施する。
- ・北阪昌人氏 (脚本家)、向井康介氏 (脚本家・徳島県出身) を審査員に迎え、特別番組「ラジオドラマで伝える事前復興」にてラジオドラマの放送や、シナリオ講座「物語を面白くする 5 つの方法」が、2 年にわたり開催された。
- ・令和 3 年度は、「事前復興」をテーマとし、204 件もの応募があった。「事前復興」をテーマ設定した背景には、徳島県が「事前復興」を周知したいという狙いがあったことによる。
- ・審査の結果、最優秀賞 1 編、優秀賞 2 編、入選 3 編が決まった。最優秀賞の受賞者は東京都在住、優秀賞の受賞者は埼玉県ならびに宮崎県在住と全国各地から応募が寄せられた。
- ・2021 年 11 月頃に、上位 3 作品について、ラジオドラマが完成し、ホームページや FM 徳島や徳島県 YouTube チャンネルで配信されている。
- ・令和 4 年度は「復興」をテーマにラジオドラマのシナリオを募集し、受賞者が決定した。上位 3 作品のラジオドラマは特別番組内で放送したあと、徳島県 YouTube チャンネルにて配信している。

令和 3 年度「防災ドラマ」シナリオコンテスト予告の様子

2 取組の平時における利活用の状況や効果

- ・年間を通して、作品の募集、審査、ラジオドラマの制作、放送を展開することで、常に防災について考えるきっかけを提供する。
- ・本コンテストにより、同社が以前より取り組む「防災啓発」及びラジオの強みと楽しみ方について広く周知できた。更に、日頃から取り組んでいるクリエイターの育成にも貢献できた。
- ・徳島県、徳島大学とは、防災以外でも密に連携しているが、産官学連携の共同事業体が完成した。数年後を見据えた事

国土強靱化

業計画が可能となった。

- ・ラジオドラマの制作については県内の高校生も参加した。コロナ禍で活動が制限されている高校生(演劇部)に参加してもらうことで、「作品(ラジオドラマ)」と「思い出」が残るようにと声かけを行った。その結果、高校生に【防災×ラジオ】について考えてもらうきっかけづくりとなった。

3 現状の課題・今後の展開等

- ・防災については、行政と大学のプロが集まっている実行委員会であるが、ラジオドラマについては全くの素人である。来年度以降もたくさん届くシナリオの審査方法については検討の余地があると考え。また徳島県内の応募作品のレベルアップを図りたいと考えている。令和5年度は学校と連携したシナリオ授業なども予定している。

4 周囲の声

- ・防災関連のラジオドラマのシナリオコンテストとしては、異例なほどのたくさんの応募があって驚いた。ラジオドラマは、物語を想像するという点で事前復興と相性がよく、今回のコンテストはラジオドラマの特性がよく活かされている。ラジオドラマを聴いて一度脳内で紡いだ作品はずっと記憶に残る。ラジオドラマを聴いた子供たちやいろんな人たちに防災や事前復興について心に刻んでいただけたと思う。(審査員・北阪昌人氏)
- ・事前復興について学べるだけでなく、エンターテインメントとしても楽しめる作品が多かった。十人十色でバラエティに富んだ面白い作品が多く、審査員の立場だったがとても楽しませてもらった。(審査員・向井康介氏)

担当者の声

- ・最初は応募数 50 件くらいを目標としていたが、200 件を超える応募数で驚きました。2 回目の実施では 143 件と数字的には落ち着きましたが、レベルは各段にアップしていて、防災への関心の高さや事業を継続する大切さを改めて認識しました。2 年にわたって、審査員で脚本家の北阪昌人さんには番組で「ラジオドラマ シナリオ講座」を全 3 回実施していただき大きな反響がありました。シナリオの作り方はもちろんですが、ラジオドラマを聴く楽しみ方も教えてもらい、ラジオの魅力発信にも貢献できたと思います。また、私自身ライフワークとしている「防災啓発」と、ラジオの強みと楽しみ方、そしてクリエイターの育成に貢献できるこの事業には、今後も大きな可能性を感じています。将来的にはシナリオ集を発行してみたいというお声もいただいています。今後もいろいろな方に関わっていただき、長く継続していきたいと思っています。2023 年度も 3 回目のコンテストを実施する予定です。皆様のご応募をお待ちしています。

問合せ先

株式会社エフエム徳島 法人番号：7120101058448
TEL：088-656-2111 E-Mail：rina@fm807.jp

動画



サイト URL

